

公益社団法人 日本ボクシング連盟 令和7年度 第6回理事会議事録

- 1 招集通知年月日 令和8年2月15日(日)
- 2 開催年月日及び時刻 令和8年2月23日(月) 20時00分～
- 3 開催場所 オンライン会議システム zoom を用いたリモート形式
- 4 出席・資格確認 理事 18名中
出席 14名
仲間達也 杉崎正明 井崎洋志 林田 豊 大政邦弘
小山田裕二 金子浩美 鬼頭茉衣 関口 孝 廣澤倫明
細野光史 本 博国 高橋 藍 安川浩樹
欠席 4名
岩崎友基子 木村 吏 須佐勝明 鈴木遥香

議決権数 18個中14個

監事 3名中
出席 2名
森 悦男 鬼柳忠彦
欠席 1名
高橋直子

オブザーバー6名
(顧問) 浦田 功 (パラ委員長) 遠藤寛治
(事務局長代行) 原 光二 (会計) 小池美智子 清水裕美
(事務局) 及川雄太

開会 (20時00分)

定款第34条第4項に則り、林田 豊専務理事代行が議長となった。議長はテレビ会議用アプリケーション zoom を使用して Web 出席を行っている理事及び監事、オブザーバーの回線が正常に稼働していることを相互に確認し、本理事会は適法に成立した旨を宣した。次いで定款38条2項により仲間達也会長、森 悦男監事及び鬼柳忠彦監事が署名人となることが報告された。書記には廣澤倫明理事及び安川浩樹理事が指名され審議・決議事項に入った。

5 目的事項

- (1) 審議・決議事項

1 パラボクシング愛好会（仮称）規約と入会申込書について

遠藤委員長より、規約案について会費は当面の間未徴収であり、入会申込書については障害内容記載についての必要性が説明され、入会申込書はセンシティブな内容のため日連保管の提案がなされた。

可決（全会一致）

2 マス競技規則改正について

林田 豊専務理事代行より、新旧対照表を基に各条文の説明が行われた。井崎副会長からは現行ルールではグローブ同士の接触行為の一つであるパリングも認められているのが現状であるとの説明がなされた。本 博国理事からはパリングにより自らのグローブで自らの顔面に打撃が加わる可能性について言及された。安川浩樹理事からは打撃の強さに関してレフリー裁量ではなく明確な文字化が必要ではないかとの意見が出された。杉崎正明副会長よりグローブの接触に関する部分のルールについては今後の課題とする形で決議してはどうかとの提案がなされた。

可決（全会一致）

3 令和8年度事業計画書(案)について

原 光二事務局長代行より、8月に行われるインターハイ、UJ 王座及び大学王座を京都府開催とし同一会場で連続的に行うことが説明された。青森国スポボクシング競技代替開催が日連共催大会となることが説明された。全日本選手権の実施月を国際大会と重ならない様 12 月開催とし全日本社会人選手権大会及び女子ジュニア選手権大会を 11 月開催とすることが説明された。公認コーチ講習は受講者が 10 人未満のため未開催となることが説明された。3月初旬に 100 周年記念行事を開催することが説明された。

可決（全会一致）

4 令和8年度収支予算書(案)について

原 光二事務局長代行より、今年度予算額は前年度予算額を算定基準とするものではなく、前年度決算を算定基準とするものであり、それに基づき予算案及び予算案内訳表の各項目について説明された。

可決（全会一致）

- 5 令和8年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類(案)について
原 光二事務局長代行より、公益法人として内閣府に提出し継続認定されるための書類であることが説明された。

可決（全会一致）

- 6 令和8年度開始の日において行う公益目的事業の種類又は内容について記載した書類(案)について
原 光二事務局長代行より、公益法人として内閣府に提出し継続認定されるための書類であることが説明された。

可決（全会一致）

- 7 日本連盟主催代表合宿の取組みについて
原 光二事務局長代行及び仲間達也会長より、本連盟主催合宿の取組を行う旨の説明がされた。
本 博国理事より徴収金額の妥当性についての質問がなされ、原 光二事務局長代行より運用上は金額の上限について検討しており選手に対して十分な説明が必要であることが説明された。

可決（全会一致）

- 8 公益認定のための「定款」について令和6年12月改訂に伴う定款変更（案）について
原 光二事務局長代行より、内閣府の指導により定款変更を行うことが説明された。

可決（全会一致）

（2）報告事項

- 1 令和7年度全国高校ボクシング選抜大会日連推薦選手について

(R8.1.19 書面決議済)

- 2 2026 U19 フューチャーズカップ派遣選手について

(R8. 1. 26 書面決議済)

3 スポーツ科学委員会の業務執行体制について

(R8. 1. 26 書面決議済)

4 次世代合宿派遣選手について

(R8. 1. 26 書面決議済)

(3) その他

林田 豊専務理事代行より、令和8年度臨時総会（令和8年3月15日）日程について、本理事会で決議できなかったことから、書面決議で行うことが説明された。

また、仲間達也会長より上記書面決議は本理事会の議事録に記載することが可能であるとの確認がなされた。

令和7年度第2回臨時総会開催について

(R8. 2. 24 書面決議済)

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ21時45分に閉会した。
以上の議事内容を明確にするため本議事録を作成し、議事録署名人が署名押印する。

令和8年2月23日

議事録署名人 仲間 達也



議事録署名人 森 悦男



議事録署名人 鬼柳忠彦

